



## 2学年通信「一期一会」NO. 3

令和2年5月26日  
広島皆実高等学校2学年会



先週から自主登校が始まりました。  
2年生の皆さんの顔を見ることができたのは、  
本当に少しの時間だけですがホッとしました。

ようやくいろいろな制限が解除され始めました。  
でも、厳しい状況が続いています。  
とくに公共交通機関を利用している人などは、  
安心できる環境ではありません。  
学校も再開準備に向けて準備を始めていますが、  
今まで通りの生活ができるのか…難しいでしょう。  
新聞等で盛んに報道されているように、  
新しい生活様式が必要になります。

そもそも、学校は「**三密**」の最たる場所です。

「一か所にたくさんの人間が**密集**」「教室空間に40人が**密閉**」「授業や休憩で**密接**」  
だからこそ、互いに切磋琢磨できる場所ともいえます。

再開後の制約に、もしかすると皆さんは戸惑うかもしれません。

「マスク」「手洗い・うがい」「除菌」「距離の確保」…リスクを回避するためです。

**「自分の身を守る」「友人の身を守る」「私たちの家族を守る」**ためです。

担任の先生・保健部の先生からの連絡をしっかり聴いてください。

私たちの新しい「日常」をみんなで創り上げましょう。

サンフレッチェ広島の大迫敬介選手の、朝日新聞5月17日（日）の記事を紹介します。  
彼の座右の銘は「現状維持は衰退の一步、志し高く上を目指せ」だそうです。

「プラス1の努力」と言い換えてもいます。

**「ライバルに勝つには、同じことをしていても同じ人間にしかたれない。何か一つ二つ  
でも努力しないと追い抜くことはできない。心構えを大切にしてほしい」**

今回から何回かに分けて、各HRの目標と担任の先生からのメッセージを紹介します。  
まず、1H 村井幸太郎先生

**「5月18日から自主の分散登校が始まりました。  
少しずつ外出時間が増え、人と接触する機会と  
時間が増えることは喜ばしいことではありますが、  
まだ油断はできません。広島皆実高校完全復活に  
向けて、もうしばらく自粛の意識を持ちながら  
過ごしましょう。こんな静かな日が続く皆実高校は  
経験がありません。大きな声で話し、笑い、走り  
回って過ごすことができる日々に向けて、もう  
しばらく我慢しましょう。  
今こそ TEAM MINAMI 結束です！」**

